***³ 市民主役による男女共同参画啓発事業

	基本施策	基本目標	属性		基本	佐华	中世	施策	_
総	基本 他 束 体 系	安全・安心で快適に暮らせ			男女共同参画		- 1.2.		
総合計		女生・女心で伏遁に春らせるまちづくり	为女共问	-	ガダ共同参画で 目指す	1云の夫児を	男女共同参画	が推進	<u>3091</u>
画体系	重点施策 体系								
	部署名	女性活力・人権推進	 室	開始年	度 2004	終了年度	9999		
P	目的	ジェンダー、固定的性別役割 る暴力の根絶および男女共同	分担の見なおしや) 参画ならびにワーク	ドメステッ フ・ライフ	ックバイオレン フ・バランス <i>0</i>	ス、セクシャ 推進に関する	ルハラスメン 意識を高揚す	√トなど女性に ~る。	対するあらゆ
LJ <z(計画)< td=""><td>概要</td><td>男女共同参画等に関する情報</td><td>紙・パネル展・広幸</td><td>最誌等で∅</td><td>)啓発、コンク</td><td>ール事業を開</td><td>化する。</td><td></td><td></td></z(計画)<>	概要	男女共同参画等に関する情報	紙・パネル展・広幸	最誌等で∅)啓発、コンク	ール事業を開	化する。		
\Box	法令 根拠	男女共同参画社会基本法							
	実施形態	現在 その他 市、男女共同参画ネット! 員と企画段階からの協働! はネット!	こより実施している	広報誌	進委				
	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	広報・情報	最誌の発行回数	旦	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	5	5	5		
	成果指標								
	1202K 111 IN					-			
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
D		指標名 最誌の配布枚数	単位	年度 目標値	H22(2010) 45000	H23(2011) 45000	H24(2012) 45000	H25(2013) 45000	H26(2014) 45000
₽)OQ	広報・情報	限誌の配布枚数	枚	目標値					
00(実施	広報・情報 計算 規拠 男女	限誌の配布枚数 共同参画の浸透や理解が不十分な 共同参画の広報誌等を配布し、店	枚	目標値 実績値 達成率 (%)	45000	45000	45000		
DO(実施)	広報・情報	限誌の配布枚数 共同参画の浸透や理解が不十分な 共同参画の広報誌等を配布し、店	枚	目標値 実績値 達成率 (%) ランク	45000 64500	45000 67000	45000 65600		
DO(実施)	広報・情報 計算 規拠 男女	限誌の配布枚数 共同参画の浸透や理解が不十分な 共同参画の広報誌等を配布し、店	枚	目標値 実績値 達成率 (%)	45000 64500 143. 3	45000 67000 148. 9	45000 65600 145. 8		
DO(実施)	広報・情報・情報・開発を表現します。	限誌の配布枚数 共同参画の浸透や理解が不十分な 共同参画の広報誌等を配布し、店	枚 や、どれだけの人に を発できたかを指標と	目標値 実績値 達成率 (%) ランク	45000 64500 143. 3	45000 67000 148. 9	45000 65600 145. 8		
DO(実施)	広報・情幸 ・情幸 ・情報 ・情報 ・情報 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	展誌の配布枚数 共同参画の浸透や理解が不十分な 共同参画の広報誌等を配布し、P	枚 や どれだけの人に P発できたかを指標と	目標値 実績値 達成率 (%) ランク 実数値	45000 64500 143. 3 A	45000 67000 148. 9 A	45000 65600 145.8 A		
DO(実施)	広報・情幸 計算期 規拠 事業 区分	共同参画の浸透や理解が不十分な 共同参画の広報誌等を配布し、P ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	枚 や、どれだけの人に を発できたかを指標と	目標値 実績値 達成率(%)ランク 実数値	45000 64500 143. 3 A	45000 67000 148. 9 A	45000 65600 145.8 A 及会計 切(県)事業		

	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	女共同参画に対する	る意識がまだ低く、社会のニーズは大きい。
性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根 拠	女共同参画社会の3 与する必要がある。	実現は、市民と行政の協働よって達成できるものであるため。
	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体事業名	i	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。
効	【類似重複】	根拠	1 5	【統廃合可能性】
%率·効果	本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。			ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
	ない	根拠	女共同参画に対す	る意識が低いため、今後さらに強化していかなければならな
	今以上に、コストを削減する余地はありますか。	根拠	0	
有	今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし			託金を交付されているが、市予算の中では増額は困難である ては期待はできる。
性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	想 根 拠	果のある啓発方法	を検討し、より多くの市民に理解してもらうよう工夫する。
				【平成26年度 方向性】 維持
成25年度取組		き市民	日本のノウハウを	市民主役事業として、引き続き市民団体のノウハウを 平活かして実施していきたい。 成26年 度 計画
		· + ·		可能 〈不可能選択理由〉
				17 HE
取				(2013) H26(2014) 可能 可能
実	上 実	衐	実施	<u></u>
	対率・効果 有効性 【 平成25年度取組み [住民主 H22(2010) H23(2 取組表) H23(2 可能を対しません。 日本日本の	(上	住民等のニーズは十分にありますか。

事業名 市民主役による男女共同参画推進大会 (フェスタ) 開催事業

443	基本施策	基本目標		属性			基本施策	 	実施	拖策	
総合計	体系	安全・安心で快適に暮らせ るまちづくり	男女共同]	;	男女共同 目指す	参画社会	会の実現を	男女共同参画	で推進	3091
画体系	重点施策 体系										
	部署名	女性活力・人権推進	室		開始年	度 1	996	終了年度	9999		
P	目的	男女共同参画推進に関して、	広く意識	も 高揚を図り	、機運を	≧盛り上に	·S.				
PLAZ(計画	概要	男女共同参画推進に関する関 女共同参画の拠点施設として	「係者やす ○の周知を	可民が参加し ≥図るための	、男女‡)男女共同	共同参画推 引参画拠点	進大会 化フェ	:(フェスタ :スタを開催	7)を開催する 崔する。	。夢みらい館	・さばえを男
\Box	法令 根拠	男女共同参画社会基本法									
	実施形態	現在 その他 市、さばえ男女共同参画 推進委員との協働により 第	ネットワ [、] 実施してい	ーク、男女st いる。	共同参画:	地域					
	活動指標										
		指標名		単位	年度	H22(20	0)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	フェスタ関	開催回数		囯	目標値	1		1	2	2	2
					実績値	1		2	2		
	成果指標				I	•				•	•
		指標名		単位	年度	H22(20	0)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
D	フェスタの)参加者数(H23より女と男輝< い館・さばえフェスタ 2回	くフェス 可関(保)	人	目標値	700		700	700	700	700
Ŏ	ク、罗から) い 貼・ さはん / エ / / / /	31用1住/		実績値	500		960	950		
(実施	計算根拠				達成率 (%)	71. 4		137. 1	135. 7		
					ランク	С		Α	Α		
					実数値						
	事区分	H24(2012) H25(2013									
	業予算額	, , ,		正規職員	C	0.2	タ会計		设会計		
	/ 決算額		業要	臨時•嘱託			イ事業	タイプ 単刻	虫事業		
	千 繰越額	0		※所要時間	1 32 3 2 2						

		【ニーズ】		ļ	男女共同参画に	対する	意識が	まだ低く、社	会のニーズは大きい。
	必要	住民等のニーズはありますか。	+分に ある	根拠					
	性	【行政関与】 行政が実施すべき すか。	事業で はい	根拠	男女共同参画社 れることから、	会の実 市民と	見は、 協働で	行政と市民の 行うのが良い。	協働によって達成できるものと判断さ 。
		【競合】 国、県、または民間 ビスと競合している ないですか。	のサー	主体事業	名 名				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。
CH			ない	根拠					
ECK(評	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の 目的や概要が類似 務事業はないですが	中で、 する事	所管 事業					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
評価)			ない	根拠					
		【コスト削減】 今以上に、コストを削る余地はありますか	<mark>削減すい。</mark> ない		請江市男女共同 ト削減は困難で		市宣言	を契機に今後	さらに市民の意識の醸成図るためコス
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確 る方法はありますか なし	催保す い。	根拠	既に県より事業 は期待できない	委託金	を交付	されているが	市全体で配分枠が決められており増額
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向 余地はありますか。	<mark>う上させる</mark> ある	根拠	より多くの市民 動を図る事業を	に男女	共同参 る。	画を理解して	もらうために、幅広い市民団体との協
	7.		41		δΨ 1+		_		Att. Into
Δ	_	平成25年度 方向性		≯. →	維持	<u></u>		成26年度 方	
ACTION	平成25年度取組み	Z Z	こりに、カ	丛六	四参四1世紀八五	NDを 開催	平涅	おいし大会開催	して、引き続き市民団体のノウハウを とともに、男女共同参画推進大会開催 し実施していきたい。
		【H26提案型市民主	三役オープ	ン事	業実施】	可	能		〈不可能選択理由〉
	1月7	年度 H22(2010) 組選択 _	H23(20 可能		H24(2012) 可能	H25(20 可能		H26(2014) 可能	
	-	AMEN – A	実施		実施	実施		3 40	

事業名 男女共同参画学習およびワーク・ライフ・バランス等推進事業

Ann	基本施策	基本目標	属性		基本	施策	実施	胚策	
総合計	体系	安全・安心で快適に暮らせ るまちづくり	男女共同		男女共同参画 目指す	社会の実現を	男女共同参画	の推進	<u>3091</u>
総合計画体系	重点施策 体系								
	部署名	女性活力・人権推進	<u>室</u>	開始年	2003	終了年度	9999		
D	目的	日常生活に深く根ざした固定 に向けての実践的活動の推進	E的な男女の役割分 進を図る。	担意識や、	女性の能力・	適性に対する	5偏見を解消し	、男女共同参	画社会づく
PLAN(計画	概要	男女共同参画社会づくりに関し、事業に要した経費を助成践的活動の推進を図る。	掲する学習会等を実 戻することにより、	施する団体 固定的な!	本や、ワーク・ 男女の役割分担	ライフ・バラ 3意識の解消や	ランスに関する ♥、男女共同参	研修を実施す 画社会づくり	る企業に対に向けての
	法令 根拠	男女共同参画社会基本法							
	112,122								
	実施形態	現在 補助金等交付 10地区の各種団体やNPOE内をし、男女共同参画やワ容理解を深めている。]体・企業において ² 一ク・ライフ・バラ	学習会等 <i>0</i> ンスに対	り開催する				
	実施	10地区の各種団体やNPO区内をし、男女共同参画やワ	日体・企業において ⁴ ーク・ライフ・バラ	学習会等 <i>0</i>	D開催 する				
	実施形態	10地区の各種団体やNPO区内をし、男女共同参画やワ	団体・企業においてき一ク・ライフ・バラ単位	学習会等のシスに対	D開催 する H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	実施形態	10地区の各種団体やNPOE 内をし、男女共同参画やワ 審理解を深めている。 指標名	ーク・ライフ・バラ 	ンスに対	する	H23(2011) 2	H24(2012) 2	H25(2013) 2	H26(2014) 2
	実施 形態	10地区の各種団体やNPOE 内をし、男女共同参画やワ 審理解を深めている。 指標名	ーク・ライフ・バラ 	ンスに対	する H22(2010)				
	実施 形態	10地区の各種団体やNPOE 内をし、男女共同参画やワ 審理解を深めている。 指標名	ーク・ライフ・バラ 	ンスに対 年度 目標値	H22(2010)	2	2		
	実施形態 活動指標 広報した[10地区の各種団体やNPOE 内をし、男女共同参画やワ 審理解を深めている。 指標名	ーク・ライフ・バラ 	ンスに対 年度 目標値	H22(2010)	2	2		
D	実施 形態 活動指標 広報した[10地区の各種団体やNPOE 内をし、男女共同参画やワ 容理解を深めている。 指標名 回数	一 ク・ライフ・バラ 単位 回	ンスに対 年度 目標値 実績値	H22(2010) 2 2	2 2	2 2	2	2
D	実施 形態 活動指標 広報した[10地区の各種団体やNPOE 内をし、男女共同参画やワ 容理解を深めている。 指標名 回数	一ク・ライフ・バラ 単位 回 単位 単位	ンスに対 年度 目標値 実績値	H22(2010) 2 2 H22(2010)	2 2 H23(2011)	2 2 H24(2012)	2 H25(2013)	2 H26(2014)
D	注意	10地区の各種団体やNPOE をし、男女共同参画やワ容理解を深めている。	単位 回 単位 団体	ンスに対 年度 目標値 実績値 実成率	H22(2010) 2 2 1 H22(2010) 10	2 2 H23(2011) 10	2 2 H24(2012)	2 H25(2013)	2 H26(2014)
D	注意	10地区の各種団体やNPOE内をし、男女共同参画やワ容理解を深めている。 指標名 回数 指標名 の開催団体数 事業の目的に合わせ、男女共同参属などのいて学習する機会をつくった。	単位 回 単位 団体	ンスに対年度目標値実績値実績値	H22(2010) 2 2 2 H22(2010) 10 10	2 2 H23(2011) 10 9	2 2 10 9	2 H25(2013)	2 H26(2014)
	活動指標 広報した[成果指標 学習会等(本本ン)	10地区の各種団体やNPOE内をし、男女共同参画やワ容理解を深めている。 指標名 回数 指標名 の開催団体数 事業の目的に合わせ、男女共同参属などのいて学習する機会をつくった。	単位 回 単位 団体	ンスに対 年度 目標値 実績値 実績値 実績値 (%)	H22(2010) 2 2 10 10 100	2 2 H23(2011) 10 9 90	2 2 10 9 90	2 H25(2013)	2 H26(2014)
D	活動指標 広報した[成果指標 学習会等(本本)たた。	10地区の各種団体やNPOE をし、男女共同参画やワタ理解を深めている。 指標名 回数 指標名 の開催団体数 事業の目的に合わせ、男女共同参談スについて学習する機会をつくった。	単位 町 単位 団体	ンス 年度 目標値 実績値 実績値 実績の%。 ランク	H22(2010) 2 2 10 10 100	2 2 H23(2011) 10 9 90	2 2 10 9 90	2 H25(2013)	2 H26(2014)
D	Tam	10地区の各種団体やNPOE内をし、男女共同参画やワ容理解を深めている。	単位 単位 団体 動やワークライフバラ ご団体数を指標とし 3) 420	女 年度値 実 目標値 実数値	H22(2010) 2 2 2 H22(2010) 10 10 100 A	2 2 H23(2011) 10 9 90 B	2 2 10 9 90	2 H25(2013)	2 H26(2014)
D	活動指標	10地区の各種団体やNPOE	単位 町 単位 団体	年度 目標値 実 目標 実 (H22(2010) 2 2 2 H22(2010) 10 10 100 A	2 2 1 10 9 90 B	2 2 10 9 90 B	2 H25(2013)	2 H26(2014)

	业	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある			っことが必要と感じて 、、支援が求められて		他の面で取り組む
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。		画意識を高め が行うべき事	oるための学習会等 <i>の</i> 5業である。)開催を推進し振興	を図るための事業
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	· 業名			【廃止可能性 ある場合、止は可能性	当該事業の廃
CH	幼	ない ない 【類似重複】	根拠			【統廃合可能	七性 】
ECK(評	郊率·効果	本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか	業名			ある場合、	当該事業の統
価)		ない	根処			8/11047114	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根 発および事 する講師の	業を推准する	3市を宣言し、今後も 5ため、事業の縮小に いることもあり、詩 へ。	は考えられず また	男女共同参画に関
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	市が地域や するもので	職域の団体の あり他の財源)男女共同参画意識を !はない。	と高めるための学習	会等の開催を振興
	效性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	根 組みが推進 ある。また	されるよう、	の学習等の取り組み 費用面および講師の ての研修会を開催す 図られる。)紹介、助言等支援	を強化する必要が
	[3	平成25年度 方向性】	維持		【平成26年度 方向	与性】	推持
ACTION	平成25年度取組み	₹ ∇ <u>1</u>	ライフ・バラ ¶の促進に繋が	シスを浸 ぶるように	企業管理者や従う ででである。 ではることをたい では進していきたい では進していきたい では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業員にワーク・ライ 男女共同参画の促 い。	フ・バランスを浸 進に繋がるように

【H26提	案型市民主征	ひオープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	その他
取組選択	_	可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業名 男女共同参画審議会運営事業

	基本施策	基本目標	属性		基本	施策	実施	地施策	
総合計	体系	安全・安心で快適に暮らせ るまちづくり	男女共同	,	男女共同参画 目指す	社会の実現を	男女共同参画	iの推進	<u>3091</u>
画体系	重点施策 体系								
	部署名	女性活力・人権推進	室	開始年	度 2003	終了年度	9999		
D	目的	男女共同参画推進施策に関し	て、市民に参画して	いただく	、とともに、「	方民による男 <i>女</i>	(共同参画を推	進する。	
PLAZ(計画)	概要	男女共同参画に関する市の施 参画進捗状況等調査を実施す		共同参画 審	系議会の運営、	男女共同参画	可に関する苦情	が見制度の 運	用、男女共
ラ	法令 根拠	男女共同参画社会基本法							
	実施形態	現在 その他 男女共同参画地域推進委員 内容	員との協働により実	施してい	る。				
	活動指標								
	活動指標	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
		指標名 委員会企画事業開催回数	単位	年度 目標値	H22(2010) 4	H23(2011) 4	H24(2012) 4	H25(2013) 4	H26(2014) 4
					, ,		, ,		` `
		委員会企画事業開催回数		目標値	4	4	4		H26(2014) 4
	地域推進多	委員会企画事業開催回数	囯	目標値	4	4 5	4	4	4
3	地域推進多	委員会企画事業開催回数	囯	目標値 実績値 目標値	4 4 3	4 5 3	4 4 3	4	4
	地域推進家審議会開作	委員会企画事業開催回数	甲甲基位	目標値 実績値 目標値 実績値	4 4 3 2 H22(2010)	4 5 3 2	4 4 3 2	3 H25(2013)	3 H26(2014)
00/尾布	地域推進家審議会開作	委員会企画事業開催回数 僅 回数	甲甲基位	目標値 実績値 目標値 実積値 目標値	4 4 3 2 H22(2010) 400	4 5 3 2 H23(2011) 400	4 4 3 2 H24(2012) 400	3	3
つの実施ン	地域推進多審議会開作 成果指標 地域推進多	委員会企画事業開催回数	甲甲基位	目標値 実績値 実積値 年標値 実積値	4 4 3 2 H22(2010) 400 225	4 5 3 2 H23(2011) 400 249	4 4 3 2 H24(2012) 400 259	3 H25(2013)	3 H26(2014)
00(尾框)	地域推進家審議会開作	委員会企画事業開催回数	甲甲基位	目標値 実績値 目標値 実積値 実積値 実積値 実後が (%)	4 4 3 2 H22(2010) 400	4 5 3 2 H23(2011) 400	4 4 3 2 H24(2012) 400	3 H25(2013)	3 H26(2014)
つつに尾布ン	地域推進多審議会開作 成果指標 地域推進多	委員会企画事業開催回数	甲甲基位	目標値 実績値 目標値 実績値 実績値 実績成%) ランク	4 4 3 2 H22(2010) 400 225	4 5 3 2 H23(2011) 400 249	4 4 3 2 H24(2012) 400 259	3 H25(2013)	3 H26(2014)
00(実施)	地域推進多審議会開作 成果指標 地域推進多	委員会企画事業開催回数	甲甲基位	目標値 実績値 目標値 実積値 実積値 実積値 実後が (%)	4 4 3 2 H22(2010) 400 225 56. 3	4 5 3 2 H23(2011) 400 249 62. 2	4 4 3 2 H24(2012) 400 259 64. 8	3 H25(2013)	3 H26(2014)
DOC実施)	地域推進多審議会開係 成果指標 地域推進多計算根拠	委員会企画事業開催回数	回 回 単位 数 人	目標値 実績値 目標値 実績値 実績値 実績成%) ランク	4 4 3 2 H22(2010) 400 225 56. 3	4 5 3 2 H23(2011) 400 249 62. 2	4 4 3 2 H24(2012) 400 259 64. 8	3 H25(2013)	3 H26(2014)
DO(実 施)	地域推進多審議会開係 成果指標 地域推進多計算根拠	委員会企画事業開催回数	回 回 単位 数 人	目標値 実標値 実標値 実標値 実成成%) ラン数値	4 4 3 2 H22(2010) 400 225 56. 3 C	4 5 3 2 H23(2011) 400 249 62. 2 C	4 4 3 2 H24(2012) 400 259 64. 8	3 H25(2013)	3 H26(2014)
DO(実施)	地域推進多審議会開作 成果指標 地域推進多 計算 根拠	指標名 委員会企画事業開催回数 指標名 委員会企画事業における集客数 H24(2012) H25(2013) 348	回 回 単位 数 人	目標値 実積値 目標値 実積値 実積値 実成成の ランク 実数値	4 4 3 2 H22(2010) 400 225 56. 3 C	4 5 3 2 H23(2011) 400 249 62. 2 C	4 4 3 2 H24(2012) 400 259 64.8 C	3 H25(2013)	3 H26(2014)

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズ ありますか。	は十分に ある	根拠	同参画を推進する体制 意見をみても、非常に	は、男女共同参画の市民活動 ニーズがあるものと判断され	
	要性	【行政関与】 行政が実施すべ すか。	き事業で はい	根拠	男女共同参画の推進は	、行政と市民が連携して行う	ことが望ましい。
		【競合】 国、県、または民 ビスと競合してい ないですか。		主体事業			【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。
CH	41		ない	根拠	- 240		
.ECK(評)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業 目的や概要が類 務事業はないで	似する事	事業			【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)	果		ない	根拠			
		【コスト削減】 今以上に、コスト る余地はあります	を削減す け か 。 ない	根拠	現在もコストは切り詰 減少が想定される。	めている。現在よりもコスト	を削減するとなると、効果の
	有	【財源確保】 今以上に、財源なる方法はあります。	たか。	根拠	市が男女共同参画地域	推進委員との協働で行う企画	事業であり他の財源はない。
	効性	【成果向上】 今以上に、成果な 余地はありますか			市が単独で行う以上の 制を構築することによ 限の効果を挙げている		て男女共同参画を推進する体別として、現行体制では最大
	[3	平成25年度 方向	可性】		維持	【平成26年度 方向性】	維持
ACTION	平成25年度取組み	画審議会の運営、の運用、男女共同の運用、男女共同	男女共同参	画に	2審議する男女共同参 関する苦情処理制度 誇調査を実施する。	平画審議会の運営、男女共 成の運用、男女共同参画進	の施策を審議する男女共同参 に同参画に関する苦情処理制度 き掛状況等調査を実施する。ま 指し、広報等をしてより一層

【H26提	案型市民主征	没オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	その他
取組選択	_	可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施		

事業名 男女共同参画ネットワーク運営補助事業

463	基本施策	基本目標		属性		基	本施策	実加	施策	
総合計	体系	安全・安心で快適に暮らせ るまちづくり	男女共同			男女共同参画 目指す	i 社会の実現を	男女共同参画	「の推進	3091
画体系	重点施策 体系									
	部署名	女性活力・人権推進	室		開始年	度 ()	終了年月	9999		
P	目的	市民による男女共同参画推進	活動およ	び女性のエ	ンパワー	-メント活動	を維持発展さ	さる。		
PLAZ(計画)	概要	男女共同参画ネットワークに	対する活	動補助およ	び事務作	乍業の支援を	行う。			
	法令 根拠									
	実施形態	現在 補助金等交付 平成20年度で設立したば アウン・カータ サスリー アウン・アウン・アウン・アウン・アウン・アウン・アウン・アウン・アウン・アウン・	トワークと	となり、25回	団体が連	携し				
	活動指標									
		指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	役員会・理	里事会・委員会等の開催数		日	目標値	34	34	34	34	34
					実績値	32	28	35		
	成果指標		•							
		指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
D	取り組み事	写業の数		事業	目標値	10	10	10	10	10
DO(実施)					実績値	10	10	10		
天施	計算根拠				達成率 (%)	100	100	100		
					ランク	Α	Α	Α		
					実数値					
	事区分	H24(2012) H25(2013	3)							
	業	270		正規職員	().1 g	会計	般会計		
	/ 決質額		業要	臨時·嘱託		7イプ		独事業		
	千 繰越額	0	0 員	※所要時間			経費区分補	助費等		

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある 【行政関与】	社会の意識を変える活動であり、市民活動による男女共同参画の推進は欠かせな 根い。各構成団体とも本来の活動があり、それに加えての男女共同参画推進の活動 地であり、物心両面にわたる支援が求められている。 「「は、さばえ男女共同参画ネットワークが設立され、自主自立に向けて活
		行政が実施すべき事業で すか。 はい	根動を行っていく中で、この団体の活動を通じて市民による男女共同参画の推進を 拠図るためにも市が支援する必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体 【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。
CH		ない	根拠
HECK(評価	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管課 【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)		ない	根拠
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	さばえ男女共同参画ネットワークの加入団体が協力し合い、熱心に、かつ効果的 根に事業を実施しておりコストを削減する余地はない。 拠
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	はばえ男女共同参画ネットワークは、市内において積極的に女性の社会参画や男女共同参画を推進している中核的な団体であり、当団体に対し活動支援を行って拠いの財源はない。
	効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	さばえ男女共同参画ネットワークの組織の強化および活動拠点の環境整備を図 根 が
	[3	平成25年度 方向性】	維持 【平成26年度 方向性】 維持
ACTION	平成25年度取組み	トート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で、ネットワーク構成団 分共同参画の啓発を支援 中体の連携を強化しながら、男女共同参画の啓発を支援 していく。 年度 計画

【H26提	案型市民主	设オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度 取組選択	H22(2010) -	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業名 市民主役による男女の社会参画促進事業 (男と女共生講座等)

	基本施策	基本目標		属性		基之	本施策	実抗	· 施策	
総合計	体系	安全・安心で快適に るまちづくり	に暮らせ 男女共	;同		男女共同参画 目指す	前社会の実現を	男女共同参画	1の推進	3091
画体系	重点施策 体系									
	部署名	女性活力・人	権推進室		開始年	度 200	終了年	度 9999		
D	目的	これまで政策方針決現在の課題などを共 現在の課題などを共性の社会参画の促進	キに学ぶことによ	画の機会が少な にり、男女共同	かった女 同参画社会	x性が、社会 会の推進やワ	に対する関心 ーク・ライフ	を高め、男性 ŧ ・バランスの意	っ仕事重視の生 試識改革を図る	活を見直し、 ことにより女
PLAZ(計画	概要	男女共同参画社会美事や男女共同参画地 事や男女共同参画地	통現のための社会 地域推進委員会委	会参画講座や地 会員、男女共同	地域の課題 引参画女性	夏に対する自 主人材リスト	主学習活動等 登録者等に対	の支援および男 する研修を行う	另女共同参画ネ)。	ットワーク理
	法令 根拠	男女共同参画社会基	基本法							
	実施形態	現在 その他 さばえ男女共同る。	参画ネットワーク	クとの協働で領	実施して	V)				
	江土北北									
	活動指標									
	石 期拍標	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
		<mark>指標名</mark> 構座の開催回数		単位	年度 目標値	H22(2010) 4	H23(2011) 4	H24(2012) 4	H25(2013) 4	H26(2014) 4
					目標値	4	4	4		
	社会参画詞				目標値	4	4	4		
D	社会参画記載を表現しています。 成果指標 講座の参加	構座の開催回数 指標名 四者数(延べ)(H23。	より市民主役事業	単位	目標値 実績値	4	3	3	4	4
F) O O	社会参画記載を表現しています。 成果指標 講座の参加	構座の開催回数 指標名	より市民主役事業	単位	実績値	4 4 H22(2010)	4 3 H23(2011)	4 3 H24(2012)	4 H25(2013)	4 H26(2014)
00(実施	社会参画語 成果指標 講座の参加 となり講座	構座の開催回数 指標名 四者数(延べ)(H23。	より市民主役事券	単位	目標値 実績値 年度 目標値 実成率	4 4 H22(2010) 300	4 3 H23(2011) 120	4 3 H24(2012) 120	4 H25(2013)	4 H26(2014)
DO(実施)	社会参画記載を表現しています。 成果指標 講座の参加	構座の開催回数 指標名 四者数(延べ)(H23。	より市民主役事業	単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値	4 4 H22(2010) 300 167	4 3 H23(2011) 120 78	4 3 H24(2012) 120 116	4 H25(2013)	4 H26(2014)
DO(実施)	社会参画語 成果指標 講座の参加 となり講座	構座の開催回数 指標名 四者数(延べ)(H23。	より市民主役事業	単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成率 (%)	4 4 H22(2010) 300 167 55. 7	4 3 H23(2011) 120 78 65	4 3 H24(2012) 120 116 96. 7	4 H25(2013)	4 H26(2014)
DO(実施)	社会参画語 成果指標 講座の参加 となり講座	構座の開催回数 指標名 四者数(延べ)(H23。	より市民主役事業 H25(2013)	単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成%) ランク	4 4 H22(2010) 300 167 55. 7	4 3 H23(2011) 120 78 65	4 3 H24(2012) 120 116 96. 7	4 H25(2013)	4 H26(2014)
DO(実施)	社会参画語 成果指標 講座の参加 となり講座	構座の開催回数 指標名 叩者数(延べ)(H23。 を形式に変更)		単位 人	目標値 実績値 年度値 実達成(%) ランク 実数値	4 4 H22(2010) 300 167 55. 7	4 3 H23(2011) 120 78 65 C	4 3 H24(2012) 120 116 96. 7	4 H25(2013)	4 H26(2014)
DO(実施)	社会参画語 成果指標 講座の参加 となり講座	指標名 - 指標名 - 印者数(延べ)(H23。 -	H25 (2013)	単位 業 人	目標値 実績値 年度値 実達成(%) ランク 実数値	4 4 H22(2010) 300 167 55. 7 C	4 3 H23(2011) 120 78 65 C	120 116 96. 7	4 H25(2013)	4 H26(2014)

	必		-分に ある	根拠	好共同参画社 ■業に対するニ	会のニー ーズはR	ーズの 事い。	実現のために	は、女性の社会参画は欠れ	かせない。本
	要性	【行政関与】 行政が実施すべき事 すか。	業ではい	ね()	「夢みらい館・	さばえ	(指定	管理者) との	少ない。市が主体となり「 協働で事業を実施すること こ参加してもらえる。	市民団体およ とにより、お
		【競合】 国、県、または民間の ビスと競合している事 ないですか。	カサー	主体 事業名	3				【廃止可能性】 ある場合、当該 止は可能ですか	事業の廃。
CH			ない	根拠						
HECK(評価)	率·効	【類似重複】 本市の事務事業の中 目的や概要が類似す 務事業はないですか	Þで、 トる事	—	果 夢みらい館B 夢みらい館			同参画講座	【統廃合可能性】 ある場合、当該 廃合は可能です	ימ.
(評価)	果		ある		男女共同参画推 行う必要がある		めには	、市と夢みら	ハ館・さばえが連携してホ	不可能 目互に事業を
		【コスト削減】 今以上に、コストを削 る余地はありますか	 減す 。	根拠	>子高齢化等社 足なっており	亡会の変 、事業	化の中 量はむ	で、女性の発いしろ拡大傾向	言力の拡大や男女共同参配で、コストの削減は難しい	がさらに必い。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確 る方法はありますか なし	保す 。	根拠	īがさばえ男女 :い。	(共同参	画女性	ネットワーク	との協働で行う事業であり	他の財源は
		【成果向上】 今以上に、成果を向 余地はありますか。	上させる ある		みらい館・さ 広報活動およ				ばえ男女共同参画ネット 5	フークと協働
	[2	平成25年度 方向性]		維持		【平月	成26年度 方	向性 】 維持	
ACTION	平成25年度取組み	平成25年度 方向性 市民主役事業として 活かして実施してい	、引き続 きたい。	き市民	民団体のノウク	ハウを	平成26年度計画	「民主役事業と 后かして実施し	して、引き続き市民団体の ていきたい。	のノウハウを
		1								
		【H26提案型市民主	役オープ	ン事	業実施】	可信	能		〈不可能選択理由〉	
	取	年度 H22(2010) 組選択 _	H23(20 可能		H24(2012) 可能	H25(20 可能		H26(2014) 可能		
	実	施状況 _	実施	i	実施	実施	<u>ti</u>			

事業名 女性人材リスト事業

hes.	基本施策	基本目標	属性		基本	施策	実加	拖施策	
総合計	体系	安全・安心で快適に暮らせ るまちづくり	男女共同		男女共同参画 目指す	社会の実現を	男女共同参画	「の推進	3091
	重点施策 体系								
٦	部署名	女性活力・人権推進	室	開始年	2007	終了年度	9999		
	目的	市の政策および方針決定の場を行うことにより男女共同を	易への女性の参画を 診画社会の実現をめ	・促進する7)ざす。	ため、様々な分	う野からの女性	生の人材を登録	、女性の人	材情報の携
	概要	様々な分野にわたる女性の人 び、市の事業の推進のために 治や行政に関する意識高揚に	、材を「男女共同を と女性の人材を必要 こつながる内容の研	画女性人村 とすると が会を実施	オリスト」に登 きに活用する。 施して人材ので	登録し、市の名 また、男女封 育成に努める。	各種審議会等委 共同参画女性人	員の人選をす 、材リスト登録	「るときおよ は者を中心に
•	法令 根拠								
H	実施	現在市直営							
	形態	個人情報保護の観点から	市直営が望ましい。						
	形態 形態 活動指標	個人情報保護の観点から	市直営が望ましい。						
	活動指標	個人情報保護の観点からi 内容 指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	1
	活動指標	個人情報保護の観点から	単位	年度目標値	6	6	6	H25(2013) 6	H26 (2014 6
	活動指標 広報、ホー	個人情報保護の観点からi 内容 指標名 ームページ、情報誌による周知	知回	年度 目標値 実績値	6 3	6 2	6 2	6	6
	活動指標 広報、ホー	個人情報保護の観点からi 内容 指標名	単位	年度目標値	6	6	6		1
	活動指標 広報、ホー	個人情報保護の観点からi 内容 指標名 ームページ、情報誌による周知	知回	年度 目標値 実績値 目標値	6 3 35	6 2 35	6 2 35	6	6
	形態 活動指標 広報、ホー 市民団体、	個人情報保護の観点からi 内容 指標名 ームページ、情報誌による周知	知回	年度 目標値 実績値 目標値	6 3 35	6 2 35	6 2 35	6	35
	形態 活動指標 広報、ホー 市民団体、	個人情報保護の観点からi 内容 指標名 ームページ、情報誌による周知 企業への周知	単位 知 ロ (件	年度 目標値 実績値 目標値 実績値	6 3 35 53	6 2 35 43	6 2 35 50	35	35
	形態 活動指標 広報、ホー 市民団体、 成果指標 男女共同 多	個人情報保護の観点からi 内容 指標名 ームページ、情報誌による周知 企業への周知	単位 知 ロ (件	年度 目標値 実績値 実績値 年標値 実績値	6 3 35 53	6 2 35 43 H23(2011)	6 2 35 50 H24(2012)	6 35 H25(2013)	35 H26(2014
	形態 活動指標 広報、ホー 市民団体、	個人情報保護の観点からi 内容 指標名 ームページ、情報誌による周知 企業への周知	単位 知 ロ (件	年度 目標値 実標値 実標値 実標値 実施(%)	6 3 35 53 H22(2010) 40 48 120	6 2 35 43 H23(2011) 45 59 131	6 2 35 50 H24(2012) 50 64 128	6 35 H25(2013)	35 H26(2014
	形態 活動指標 広報、ホー 市民団体、 成果指標 男女共同 多	個人情報保護の観点からi 内容 指標名 ームページ、情報誌による周知 企業への周知	単位 知 ロ (件	年度 目実績値 実目 実 年標績 度 に 実 を は を を を を を を を を を を を を を を を を を	6 3 35 53 H22(2010) 40 48	6 2 35 43 H23(2011) 45 59	6 2 35 50 H24(2012) 50 64	6 35 H25(2013)	35 H26(2014
	形態 活動指標 広報、ホー市民団体、 成果指標 男女共同 割類 表	情報保護の観点からする 指標名 上本の一ジ、情報誌による周知 企業への周知 指標名 参画女性人材リストへの登録者	単位 田 中 体 単位 本数 人	年度 目実績値 実績値 実績 標値 実績 成成%) ランク	6 3 35 53 H22(2010) 40 48 120	6 2 35 43 H23(2011) 45 59 131	6 2 35 50 H24(2012) 50 64 128	6 35 H25(2013)	35 H26(2014
	形態 活動指標 広報、ホー 市民団体、 成果指標 男女共同 多	情報保護の観点からi 内容 指標名 一ムページ、情報誌による周知 企業への周知 指標名 参画女性人材リストへの登録を H24(2012) H25(2013	単位 田 中 体 単位 本数 人	年度 目標値 実績値 実績値 実積成% ランク 実数値	6 3 35 53 H22(2010) 40 48 120 A	6 2 35 43 H23(2011) 45 59 131 A	6 2 35 50 H24(2012) 50 64 128	6 35 H25(2013)	35 H26(2014

	必	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠		各種審議会等委員	や市の推進事業のために女性	の人材を必要としている。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠		共同参画社会の実	見にむけて市が推進すべきで	ある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	主体事業		福井県 福井県女性人材リン		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH		ある	根拠			とする人材リストのため、鯖 が煩雑であり活用し難い。	
HECK(評価	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事業				【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)		ない	根拠				
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	トを	3外にわたり女性の。 削減する余地はない	人材発掘を図るため広報活動 い。	の充実や育成を図るためコス
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠		予算で実施してい	పే.	
		なし 【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	根拠	À	7外にわたり女性の 『を開催する。	人材発掘を図るため広報活動	の充実や育成を図るため研修
	[=	平成25年度 方向性】		維	持	【平成26年度 方向性】	維持
ACTION	平成25年度取組み	及住の間報を登録し、その間 会等、女性の政策決定過程へ 性の起用を促進し、女性が元 参画社会の実現を目指す。	報る	と提供	共することで審議 や各種事業への女	平女性の情報を登録し、そ 成会等、女性の政策決定過	らゆる分野において活躍するの情報を提供することで審議 の情報を提供することで審議 提への参画や各種事業への女 が元気で活躍できる男女共同 。

【H26提	案型市民主征	设オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度 取組選択	H22(2010)	H23(2011) 可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	その他
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		
				1		

**** 市民主役による新米お父さん教室等開催事業

443	基本施策	基本目標	属性		基	本施策	実施	施施策	
総合計	体系	安全・安心で快適に暮らせ るまちづくり	男女共同		男女共同参 目指す	画社会の実現	を 男女共同参画	jの推進	3091
計画体系	重点施策 体系	(1)							3091
	部署名	女性活力・人権推進	室	開始年	度 200)7 終了年	F度 9999		
P	目的	父親の育児への理解と協力を ことで、夫婦揃って子供の成	:促すことにより、F 対長に携わるという意	対親の育児 意識の高も	記等負担を転 場によって家	を減すると共に 定庭における!	こ、男性の育児意 男女共同参画を推	f欲、家事参加 進する。	1の喚起を図る
.LAZ(計画		原則として第1子を妊娠した 談会の実施。夫は調理実習、 ながら歓談することで、男女 験してもらうことで、男女捕	妊婦模擬体験をする :揃っての子育ての-	うことでく 一歩となる	イクメン(育 るようにする	児に参加する	男)の育成を図る	。最後に一緒	に食事を取り
	法令 根拠								
	実施形態	現在 その他 健康課と児童福祉課(子・内アップした事業でそれぞれるある。							
	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011) H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	お父さん教	対室の開催回数	旦	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	4	4	3		
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
D	お父さん教	放室の参加数	人	目標値	60	60	60	60	60
3				実績値	49	85	85		
DO(実施)	計算根拠			達成率 (%)	81. 7	141.6	141. 7		
				ランク	В	Α	Α		
				実数値					
	事 区分	H24(2012) H25(2013	3)						
	業予算額		111 事 正規職員	().1	会計	一般会計		
	決算額 千 無越額		業臨時・嘱託		5	事業タイプ	単独事業		

		【ニーズ】 住民等のニーズは十 ありますか。 【行政関与】	から ある	L ことで	ある。				うことは、父親の子育ておよび共同生 次世代の男女共同参画の推進に重要な
	性	すか。	業で払い	与する	同参画社 必要があ	会の実現 る。	は、	市民との協働	によって達成できるものであるため関
		【競合】 国、県、または民間の ビスと競合している事 ないですか。	** 1十	業名					【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。
CIL	*	【類似重複】	ない拠						【红成众司先州】
田0K(評.	郊率·効果	本市の事務事業の中目的や概要が類似する事業はないですか	で、	業名					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)		【コスト削減】 今以上に、コストを削 る余地はありますか。	様ない 減す 様数	今後、	次世代に	対しての)男女	共同参画の推	進を図るためコストの削減は困難であ
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確ける方法はありますか。 受益者負力 【成果向上】 今以上に、成果を向余地はありますか。	保すり根拠	育児や				いしているが ある内容を検	負担率を上げることも検討する。
		平成25年度 方向性		維持			【平月	成26年度 方	向性】 維持
ACTION	平成25年度取組み	1	、引き続きī きたい。	市民団体	い ノウハ	いウを		「民主役事業と かして実施し	して、引き続き市民団体のノウハウを ていきたい。
		【H26提案型市民主	л ⊥ ⊰\.	市 米 中·	+ / }	可能	E E		〈不可能選択理由〉
		## H22(2010) H22(2010)	JA 一ノノ H23(2011) 可能) H24	他』 (2012) 可能	刊 H25(20 可能	13)	H26(2014) 可能	
		達施状況 —	実施		実施	実施			

市民主役による男女共同参画推進運営事業(地域啓発推進事業)

465	基本施策	基本目標	J	属性	基本	施策	実施	施策	
合計	体系	安全・安心で快適に暮らせ るまちづくり	男女共同		男女共同参画 目指す	社会の実現を	男女共同参画	の推進	3091
総合計画体系	重点施策 体系								
	部署名	女性活力・人権推進	室	開始	年度 2011	終了年度	9999		
В	目的	地域におけるジェンダー、E 対するあらゆる暴力の根絶お	記定的性別役割 および男女共同	引分担の見なお 司参画ならびに	らしやドメステッ 「ワーク・ライフ	ックバイオレンフ・バランスの	vス、セクシャ)推進に関する	ルハラスメン 意識を高揚す	トなど女性に る
PLAZ(計画	概要	地域における男女共同参画等 男女共同参画啓発事業を開催)、男女共同参	画地域推進委員	員会による地 域	成の男女共同参	画推進啓発活	動を支援し、
	法令 根拠	男女共同参画社会基本法							
	実施形態	現在 その他 男女共同参画地域推進委 内容	員との協働に	より実施してい	<u> </u>				
	活動指標								
		指標名		単位 年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	地域推進 場域団体)	事業開催回数(東部・西部・『	中部・全	回 目標値		4	4	4	4
				実績値		5	9		
	成果指標								
_		指標名		単位 年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
DO	地域推進事	指標名 事業参加人数		人 目標値	I	200	200	H25(2013) 200	H26(2014) 200
₽)00		事業参加人数	-	人目標個実績個		200 249	200 259		
DO(実施				人 目標個 実績値 達成率 (%)		200	200		
DO(実施)	計算地区	事業参加人数		人 目標値 実績値 達成3 (%) ランク		200 249	200 259		
DO(実施)	計算地区	事業参加人数		人 目標個 実績値 達成率 (%)		200 249 124. 5	200 259 129. 5		
DO(実施)	計算根拠	事業参加人数 250×4=200人 H24(2012) H25(2013	3)	人 目標値 実績値 達成項(%) ランク 実数値		200 249 124. 5 A	200 259 129. 5 A		
DO(実施)	事業費 予算額	事業参加人数 250×4=200人 H24(2012) H25(2013 264	3) 240 事正規	人 目標値 実績値 達成項(%) ランク 実数値	0.08	200 249 124. 5 A	200 259 129. 5 A		
DO(実施)	計算根拠	事業参加人数 250×4=200人 H24(2012) H25(2013 264 157	3) 240 事 業 臨時	人 目標値 実績値 達成項(%) ランク 実数値	0.08	200 249 124. 5 A	200 259 129.5 A 及会計 か(県)事業		

		【行政関与】	ある	根拠 参見を 男女	画を推進する とみても、非	体制は、	男女	共同参画の市 あるものと判	せない。市民と連携、協働で男女共同 民活動家や団体のこれまでの要望や意 断される。 して行うことが望ましい。
		すか。	はい !	根拠.	T				
		【競合】 国、県、または民間の ビスと競合している事 ないですか。)サー	業名					【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。
CH			ない	根拠	T				
ECK(評	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中 目的や概要が類似す 務事業はないですか	で、	業名					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)		7	ない	根拠					
		【コスト削減】 今以上に、コストを削 る余地はありますか。			くでも多くの 効果の減少				要があるので、これ以上のコスト削減
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確 る方法はありますか。 なし	保す	市月根拠	民と男女共同	参画地は	或推進	委員との協働	で行う企画事業であり財源はない。
	効性	【成果の上】 今以上に、成果を向。 余地はありますか。	上させる ある	市か 特し 拠	ド単独で行う したい。	以上の多	効果を	、市民と連携	、協働で推進することにより成果を期
	[3	平成25年度 方向性]	維	持		【平	成26年度 方	向性】 維持
ACTION	平成25年度取組み		、引き続き きたい。	*市民	団体のノウノ	ヽウを		5民主役事業と 5かして実施し	して、引き続き市民団体のノウハウを ていきたい。
		【H26提案型市民主	役オープン	/事業	実施】	可信	能		〈不可能選択理由〉
	取	年度 H22(2010) X組選択 —	H23(201 不可能		H24(2012) 可能	H25(20 可能	_	H26(2014) 可能	
	実	E施状況 —	実施		実施	実施	<u>ti</u>		